

美しいまちなみ大賞

やつお

八尾地区

所在地 富山県富山市
地区面積 約100.0ha
応募者 有限責任中間法人八匠
富山市

<地区の概要>

八尾地区は、「おわら風の盆」で有名な旧八尾町の中心市街地に位置する。地区の中心を通る諏訪町本通りが昭和61年に「日本の道100選」に選定されたことを機に、行政・民間組織・地区住民が一体となって、地区固有の町並み再生に取り組まれてきた。

行政による公共空間の石張舗装、無電柱化、石垣景観の保全のほか、この地域の大工棟梁、工務店、設計事務所で組織された「有限責任中間法人八匠」による、伝統工法を用いた家づくりが進められてきた。また、地域住民が率先して軒先に花や緑を提供するなど、町並みの美化に協力している。

「曳山祭り」、「おわら風の盆」をはじめ、町並みを活用した各種イベントの実施により、観光客も増加している。



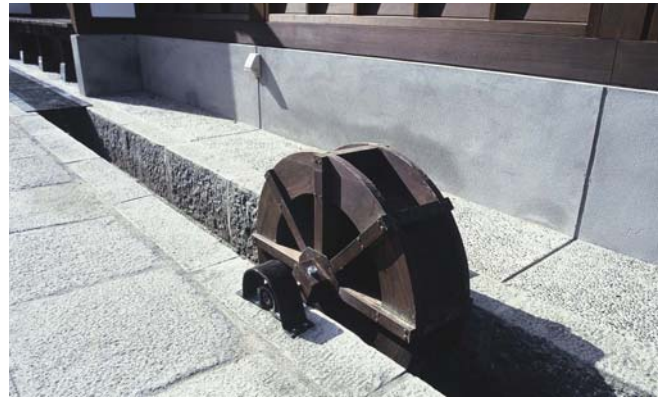
▲ 諏訪町本通りの沿線を望む。石畳舗装等、街路整備がなされ、沿道建築物のファサードなどが改築済み。



▲ 町並みの要所々々に、自然石を基調としたポケットパークが整備され、憩いの場となっている。



▲ 「おわら風の盆」の町流しでは、石畳舗装が情緒ある雰囲気を出している。



▲ 道路側溝は自然石で整備した。また、豊富な水を利用して水車を設置し、潤いのある景観整備を行った。



▲ 「坂のまちアート」では、通りや家の軒先を利用して、工芸品などが展示されている。



▲ 禅寺橋より今町周辺を望む。石垣景観保全で整備され「坂の町八尾」を象徴している。